

生涯学習自主運営教室に是非ご参加ください。

介護予防のための 太極拳ゆったい体操教室

毎月第2、4木曜日(13:30~)

◎太極拳の特徴的な姿勢や動作を取り入れて骨盤や背骨を動かし、それらをつなぐ内側の筋力を鍛える。
◎バランス機能の向上、下肢筋力を中心とした全身筋力アップ(転倒予防)、骨盤の下の筋肉が動くので(失禁予防)にもなる。

今までいろんな運動をしてきて最後に残ったのが太極拳、一番自分に合っていたように思います。

月2回おしゃべりも楽しみながら体を動かすことで少しずつ効果を感じ、楽しく続けています。



白黒書道教室

毎週火曜日(16:30~)
生徒さんの都合に合わせて変更があります。
新田美代子先生(雅号:彩陽)

中学生や小学生を中心に7月よりスタートしました。作品の書き方だけでなく、黒を良く見せるには白を活かすなど、手本の見方(配列)の学習をしています。低学年は、宿題の字も見えています。中学生は、書の創作活動にも挑戦しています。

転塾して、毛筆規定や硬筆だけでなく、他の書き方にもたくさん挑戦しています。

書の基本をしっかり学んで、自分なりの表現ができる楽しさを感じています。



〈小中学生の作品〉
毛筆規定、硬筆、臨書、詩文、細字、一字創作応募作品など

コーヒー教室

自分への一杯淹れてみませんか！！

今年も、コーヒー屋「洗心館」オーナーの安原 克さんを講師に迎えて、美味しいコーヒーの淹れ方を教えていただきます。コーヒー豆の豊かな香りと味わいは、やすらぎの一時と活力を生み出してくれそうです。是非ご参加ください。

日 時：11月14日(土) 午後6時~
場 所：西城自治振興センター
参加費：300円(1人)
持参品：マイカップ、エプロン、マスク
定 員：8名



お申込み、お問い合わせは、11月6日(金)までに西城自治振興センターへお願いいたします。定員になり次第、お申込みは終了とさせていただきます。

今後の行事予定

※健康寿命向上セミナー
10月23日(金) 10:00~12:00

※パソコン教室
10月23日(金) 13:30~
11月13日(金) 13:30~
11月20日(金) 13:30~

☆ 2012年4月より「西城自治振興区」が誕生し、「西城まちづくり便」を5月20日発行以来、8年と5ヵ月の年月を経て、今月号で100号の発行となりました。長年にわたりご愛読いただきまして誠にありがとうございました。今後も引き続き、地域の情報発信をして参りますので、ご愛顧のほどよろしくお願いいたします。

西城自治振興区だより

西城まちづくり便

2020.10.20
Vol.100

題字：重原 朔さん
白黒書道教室 小学校6年

〒729-5722 広島県庄原市西城町大佐734 TEL/FAX:0824-82-2175

Mail:saijyo.jichi@gmail.com facebook:西城自治振興区

美古登小学校 最後の運動会

児童会テーマ

『最後まで かがやけ 美古登魂』

庄原市立学校適正規模・適正配置基本計画により、令和3年4月から西城小学校へ統合となる美古登小学校の最後の秋季運動会が9月26日(土)に行われました。午前中だけの短い時間でしたが、テーマどおり最後まで輝いていた美古登っ子たちでした。

エアーバトンリレー(地域種目)は、参加者の長い列が続きました。

学校の歴史と共にここで学んでこられたOB、OGの皆さんや、保護者、これからもこの地で育っていく子ども達の長い列が続きました。ここで終わりではなくバトンは確かに未来へ！！



勝利へつき進め赤組魂！！

連覇を目指せ白組魂！！

全児童による美古登ばやし
美古登魂を込めて演奏しました！！



*小学生の皆さんのはじける声や生き生きとした動きは皆に感動を与えてくれました。淋しさもあったでしょう。それでも、皆さんは原点である美古登小学校からこれからも力をもらっていかれるに違いありません。

西城紫水高等学校「紫水塾」開催 9月19日(土)～21日(月)

シルバーウィーク中の3日間、自治振興センターで西城紫水高等学校の1～3年生の23名が集中学習会を行いました。講師には予備校から3名の先生を招き、各自の目標に応じた学習を行いました。3年生の村上さんは「楽しかった、数学を頑張りました。」また、掛札くんは「楽しかった、生物を繰り返し集中してやりました。」と感想を言ってくれました。

頑張れ西城紫水高生！！



西城紫水高等学校「地域貢献活動」で八銚自治振興区取材 9月24日(木)

学校設定教科「地域貢献活動」で毎週木曜日の午後、西城自治振興区で活動している西城紫水高等学校の中元くんと八銚自治振興区を訪ね、町づくりへの取り組み等取材しました。片山地域マネージャーさんから2階に展示してある旧国鉄の資料や、ヒバゴンの特集などを説明していただき、伊折事務局員さんから八銚自治振興区で進めている行事や交流活動などの説明を受けました。中元くんもよく質問をし学習をしました。

中元くんの感想：「八銚自治振興区が交流活動などを進め、地域の活性化を目指しておられることがよく分かりました。」

☆八銚自治振興区様 お世話様になりました。今後とも連携して頑張りましょう。



健康寿命向上セミナー

～わしでもできる うちでもできる～ (第1回西城会場 9月25日開催)

今年度も「健康寿命向上セミナー」として3つのテーマで「元気で過ごすためのコツ」をお伝えします。

第1回目は、運動機能向上教室として16名の方が参加され、介護予防運動指導員 石岡知典氏を講師に招いて、筋肉をほぐすためにテニスボールや椅子を使ったりした運動をしました。また、脳トレとして左右の手や腕を違う動きにしたり、動物の鳴き声や名前を言ったりと楽しいひとときを過ごしました。



第2回「認知症介護予防教室」

10月22日(木) 10:00～12:00 八銚会場(八銚自治振興センター)

10月23日(金) 10:00～12:00 西城会場(西城自治振興センター)

町の元気！ イチオシ

今年、結成30年の「西城川太鼓」

(結成当時から昨年度まで30年間西城川太鼓に代表者として関わってこられた小埜美恵子さんのお話を中心に、荒川博人さん、山本和江さん、山本京子さんのご意見もいただきました。)

町内の、頑張ってキラキラ輝いておられる人や、めずらしい、面白いものに目を向け、町の皆さんに紹介しています。

西城川太鼓結成のきっかけは？

平成3年、西城町観光協会を中心に、町を活性化するために太鼓に取り組もうということになりました。

そこで、北広島町出身の観山流の栗田雄介先生に師事をお願いすることになりました。先生には快く承諾していただき、25年間、雨や雪の悪天候の日でも西城に通って教えていただきました。

足跡

当時は毎週子どもたちと3人で練習に通い、子どもの練習が終わると子どもは夫に託し、自分は夜の10時頃までバチを握り続けました。栗田先生が作ってくださった曲の荘厳さに心を奪われながら、一方ではそれを太鼓でいかに表すかは楽しみでもあり苦しみでもあります。先生は厳しく、しかし、その教えの言葉は心に響くことばかりでした。だからここまでやってこれたと思っています。みんな体調が悪いときでも舞台には上がり、自分のパートを欠かすわけにはいかないという思いでした。

荒川博人さん 栗田先生は西城の自然を軸に、曲を作ってくださいました。そんな西城らしい曲を叩けることは魅力的でした。やめようと思ったことは一度もなかったです。

山本和江さん 発表に関しては失敗し心が折れそうときも、叱られることなく、間違いを恐れず堂々としなさいとの先生の教えや、仲間の思いやりの言葉、そして子どもたちの屈託のない笑顔に励まされて30年を迎えることができました。

山本京子さん 未だにステージに立つと緊張して満足いく演奏ができません。でも心を一つにして皆さんに感動していただけるようにこれからも頑張っていきます。

舞台を踏んだのは、結成4ヵ月目に西城郵便局の前で「序曲」という曲を披露したのが最初です。平成7年には、広島国体なぎなた会場(西城総合体育館)で美古登ばやしと一緒に披露しました。イベントには積極的に参加するようにし、5年ごとには演奏会を実施しています。数年前からは県民文化祭に参加しています。目指すものがあるとみんな目の色が違ってきます。



これからは？

40数名で始まった西城川太鼓も4人だけで繋いだ時期もありましたが、6人の入団により、今は10名で活動しています。現在、松野さん、加藤さんを代表とし、また新しい響きを作ってほしいことを楽しみにしています。

太鼓の奥は深く、バチの角度や手の角度によって音は微妙に違ってきます。いい音が出ない、もっといい音を出したいと未だに葛藤が続いています。

子どもには、西城川太鼓をやることに誇りをもち、また、太鼓に向かう事により、人間としての誇りを高めてほしいと願っています。栗田先生の教え「磨かないと個性は育たない。」が今も心の支えです。先生を中心に、仲間意識を育て、親同士も協力しながら子どもたちを育ててほしいと願っています。

※師の言葉を励みに、これまで続けてこられたこと、未完の思いで今も向き合われていることに敬意を表する次第です。